

## ■これまでの経過（令和3年2月～令和7年4月）

- 令和3年2月 ◎令和2年度第1回総合教育会議において、浜益区の教育・保育環境の課題を踏まえ、小中学校の統合と保育園の併設の検討を開始することを確認
- 4月 ◎浜益コミセン「きらり」で、『浜益の教育を考えるワークショップ』を開催。（参加者43名）  
◎事務局から①浜益区の教育環境の現状、②0歳児保育の実施に向けての説明を受けた後、7つのグループに分かれて意見交換
- 5月 ◎浜地協だより特集号でワークショップの実施状況を区民に周知
- 6月 ◎小中学校PTA役員会、はまます保育園父母の会、地域協議会において、小中学校の統合と保育園の併設の検討状況を説明  
★中学校用地を活用  
★がけ地に関する測量調査の実施  
★既存校舎を改修して有効活用  
★スクールバスの小型化や送迎スペース確保等の検討
- 7月 ◎がけ地等に係る中学校用地の測量調査発注（～10月）
- 11月・12月 ◎浜益小中学校運営協議会、浜益区地域協議会において、測量調査の結果と、それを踏まえた市教委の方針を説明  
☆武道場周辺は、がけ地条例の制限範囲  
☆増築校舎の建設には、前庭を使わざるを得ない  
☆R4\_基本設計 ⇒ R5\_実施設計 ⇒ R6\_工事
- 令和4年1月 ◎浜益コミセン「きらり」で保護者説明会を開催（参加者24名）  
市教委の基本的な考え方を説明するとともにアンケート調査を実施
- 3月 ◎基本設計に係る令和4年度予算案可決
- 4月 ◎浜益小・中学校の校長、教頭と教育委員会で学校統合に向けた協議を実施

- 令和4年6月 ◎第1回「(仮称)浜益学園設立準備部会会議 (以下「会議」という。)」
- 部会長、副部会長の選出
  - これまでの経過、趣旨等の説明
  - 今年度の取り組みについて
- 7月 ◎厚田学園・厚田保育園視察 (会議メンバー)
- ◎第2回会議
- 視察の振り返り
  - これまで提案された意見等の整理
    - ・ R3年7月ワークショップ・R4年1月保護者説明会で提案された意見をもとにワークショップ形式(2グループ)で意見交換
  - 子どもアンケート(案)
    - ・ 実際に学校に通う子どもたちの意見を学校づくりに取り入れるために実施(小・中学校児童生徒40名)
- ◎第3回会議
- 第2回会議の意見交換を踏まえた4シートの説明
    1. 浜益ならではの特殊機能・遊具設置、地域交流の場など
    2. 学校や保育園本体の機能・100m走、多目的トイレなど
    3. 学校や保育園の付帯機能・資料室、園用クーラー・遊具など
    4. その他の意見・・・・・放課後学習塾機能、避難所機能など
  - 子どもアンケートの実施結果
- ◎基本設計発注
- 8月 ◎第4回会議
- 第3回会議の意見等の整理
    - ・ 地域の意見がようやく形になったと実感
    - ・ 基本設計を進める中で、採用されなかった地域提案・要望の不採用理由をフィードバックする必要あり
    - ・ 「教職員が使いやすい学校」という地域の声
    - ・ 地域への丁寧な説明、地域が活用できるスペース
    - ・ 0歳児から就学前児童への給食提供
- 10月 ◎浜益コミセン「きらり」で保護者説明会を開催(参加者34名)
- 「1.増築校舎の規模・配置案」、「2.浜益中学校校舎の改修」、「3.今後のスケジュール」について説明
  - 併せて、配置箇所について合意を求めるも、後日アンケート調査により決定することを確認
- ◎「浜益区の新しい教育・保育環境整備」に関する保護者アンケートの実

施（配置案A・Bについて市教委としてA案を提示）

➤集計結果：配布 51 票 回収 41 票 回収率 80.4%

- ・ A 案が良い：34 票
- ・ B 案が良い：1 票
- ・ A 案・B 案とも良くない：5 票
- ・ どちらでも良い：1 票

12 月 ◎（仮称）浜益学園に設置する遊具に係るアンケートの実施（1 人 1 台端末を活用）

➤アンケート結果から基本設計に盛り込む遊具を「スライダー」と「ブランコ」に指定

◎第 5 回会議

➤基本設計の完成に向けた内容説明

【学校施設】

- ・ 避難用階段は、建物内の階段の位置を変更することで対応
- ・ エレベーター設置個所を増築校舎から中学校校舎に変更
- ・ 給食配膳車から直接校舎に搬入できるよう配膳室を設置
- ・ 現美術室を図書室に変更し、現図書室に校長室と保健室を設置
- ・ 駐車スペースを一部狭めて前庭の面積増
- ・ 前庭設置の遊具はスライダーとブランコを予定（児童アンケート）

【保育施設】

- ・ 給食提供のための調理室、食品庫、食材の検収室などを設置
- ・ 年齢ごとに一室ずつ保育室を設置
- ・ 遊戯室の天井に吊り下げフックを整備（発達支援の遊具設置）
- ・ 園庭設置の遊具は、鉄棒、すべり台、砂場を予定

【部会員からの質問等に対する回答】

- ・ 暖房設備：増築校舎は暖房用エアコンを予定  
中学校部分は既存の電気暖房設備を使用予定
- ・ グラウンド：土の入替予定なし（表面を敷きならすことを予定）
- ・ 駐車スペース：格技場奥、教職員住宅駐車スペース、大グラウンドの活用を検討
- ・ 仮設トイレ：工事現場のものよりグレードの高い様式タイプ（降雪時は撤去の予定）
- ・ 遊具設置場所：雪の堆積場所、スキー練習等を考慮する必要があるため、学校と相談しながら決めていく

➤設立準備部会の進め方について、学校統合に関するハード面は概ね方向性が決まったので、今後は「学校の特色づくり」や「教育カリキュラム」などのソフト面を中心に検討を進めることを確認

令和 5 年 2 月 ◎基本設計完了

3 月 ◎保育園・小学校・中学校関係者に基本設計の提示・共有

5月 ◎第6回会議

➤基本設計図面の説明

- ・部会及び保護者説明会等からの意見の反映状況について
- 今後の各種スケジュールについて
  - ・保護者説明会の開催（基本設計について）
  - ・実施設計・工事
  - ・引越（中学校機能を小学校へ）

◎浜益コミセン「きらり」で保護者全体説明会を開催(参加者 32名)

- 1.基本設計、2.想定スケジュールについて説明

10月 ◎浜益小・浜益中\_学校単位別の保護者説明会を開催【小中共通議題】

- ①引越時期、②R6から2年間の学習環境（教室等の配置）について

11月 ◎第7回会議

- 1.実施設計、2.浜益中学校の機能移転と共同運営についての説明と  
10月開催の学校単位別保護者説明会の質疑についての報告

- ・令和6年3月春休み期間において引越
- ・家庭科、体育授業、部活動の実施では、浜益コミュニティセンターきらりと浜益スポーツセンターを優先的に利用できるよう市役所内で調整。一人一台端末を使用できるよう、Wi-Fi機器を整備予定。
- ・小学校の教室をアコーディオンカーテンで仕切り2クラスを編成

【10月保護者説明会の質疑】

Q. 開校が遅れるようなことはないか。

A. 令和8年4月開校を目標とし、間に合うよう工事の着手時期を早める予定。結果として春休みが引越時期となった。

Q. 音楽の授業はどの様に実施されるのか。

A. 小学校では、行事、楽器類を使用する授業は、きらりを活用する予定。また体育館、教室で行うなど様々な事を検討している。

Q. 来年以降の入学式や卒業式の実施。

A. 建築部局からは事前に調整ができれば、中学校での実施も可と聞いている。その判断は学校の考えを優先したい。

Q. 一部の生徒は中学校校舎で卒業したいという思いがある。小学校に戻って入学式、卒業式を行うことに抵抗感があることも知ってほしい。

A. 学校側としっかり協議し、実施方法を決定したい。

【全体を通して部会の質疑】

Q. 引っ越し作業で地域住民の協力は考えているか。

A. 近々引越業者と契約を交わす予定。すべて業者に任せる考え。

Q. 今の中学1・2年生は、新校舎に通うことなく義務教育を終え

る世代。何か特別なことはできないか。

- A. 学校と教育委員会は、引越しによって授業の質が落ちないことを一番大切に考えている。その取り組みが区内公共施設の優先利用や公用車の配置である。提案のような取り組みも喜ばれると思うが、何よりも、令和8年4月に新たな学校をスタートさせることに精一杯取り組みたい。

11月 ◎浜益コミセン「きらり」で保護者全体説明会を開催(参加者 34名)

➤ 1. 実施設計、2. 浜益中学校の機能移転と共同運営に向けた諸準備について説明

- ・基本設計をもとに頂戴した意見等を踏まえた実施設計での反映状況について説明
- ・10月開催の学校単位別保護者説明会での質疑内容について

【主な質疑内容】

Q. 増築棟にエアコンは設置されるか。

A. 増築棟には暖房用としてエアコンを設置する予定。夏場は冷房として活用できる。

Q. 浜益中学校音楽室前廊下の窓が木サッシであるが、併せて改修されるか。

A. 木サッシから樹脂サッシへ変更する予定。

Q. 保育園は床暖が整備されるようだが、どの部屋に入るのか。

A. 遊戯室、各保育室のほか、乳児・ほふく室に床暖が入る予定。

Q. 渡り廊下の雪庇対策はどのように考えているか。

A. 雪庇カッターを設置する予定。設置する方向はこれから検討。

Q. 図面上にある特別支援教室を一つにまとめ普通教室を広く使うことは出来ないか。

A. 来年度以降の児童生徒数を考慮すると図面上の教室数を確保しなければならないので、ご理解願いたい。

令和6年1月 ◎第8回会議

➤1. 教育課程分科会の設置、2. R6年度浜益中学校の運営について

【1. 教育課程分科会の設置】

・小中9年間を見通した教育課程の編成や学校教育目標、各種全体計画の作成に向けた議論を本格化させるために、浜益小学校及び浜益中学校の教職員で構成する分科会を準備部会の中に設置。

■会長\_徳田 和之（浜小校長）、副会長\_細田 幸男（浜中校長）

■事務局長\_久富 綾一（浜中教頭）、事務局次長\_高橋 真吾（浜小教頭）

■事務局員\_大石 昂卓（浜小教諭）、太田 留斗（浜小教諭）、  
白鳥 爲大（浜中教諭）、石井 紀実子（浜中教諭）

■事務局\_教育委員会次長・教育委員会学校教育課

・資料「（仮称）浜益学園開校に向けたロードマップ」をもとに、分科会の今後のスケジュールを共有。

・アンケートを実施し、教育目標等のほか、校名・校章・校歌のキーワードなどの検討。

・教育目標、学校経営方針等の検討・決定にあたっては、設立準備部会や地域とも情報を共有して進めていく。

【2. 令和6年度の浜益中学校の運営】

・工事が始まるまでの期間において、現・浜益中学校校舎を使用した学校運営を行うことについて報告。（着工前の4/13まで）

・春休み期間中に引越を完了させるため、施設環境はかなり限られたものとなる。（電気・水道、給食、スクールバスは確保。）

・入学式を含め1週間の生活の3つの目的・願い（細田校長より）

▶ 1つ目、在校生が少しでも長くこの校舎で、先輩として過ごす期間を持つことは、子どもたちの自覚と意識、成長に重要。

▶ 2つ目、新1年生に小学校を卒業した明確な環境の変化を与え、中学生になったことへの自覚、行動を身に着けてほしい。

▶ 3つ目、この校舎で生徒会活動や部活動などの伝統や生活を創り始めてほしい。

2月 ◎中学校受入に伴う小学校校舎改修完了

3月 ◎実施設計完了

◎中学校引越

4月 ◎アスベスト除去工事、道路拡幅工事の着工

5月 ◎第9回会議

➤PTA役員交代、教職員人事などによる委員の変更

- これまでの経過、趣旨等の説明
  - 教育課程分科会からの情報共有について
  - 今年度の予定
- ◎アスベスト除去工事完了

7月 ◎第10回会議

- 校名の募集・決定方法について
  - ・児童生徒、保護者、教職員へのアンケートから、9つの校名候補を選定。9つの校名+自由記載にて、浜益区内全戸に投票用紙を配布し、投票結果をもとに、部会にて決定する。
- 校章の募集・決定方法について（事務局案）
  - ・浜益中学校の生徒に作成を依頼する。
  - ・デザイン理由の取りまとめや、デザインの仕上げを行うため、大人の支援を依頼する。浜益に縁のある方の推薦を部会からいただきたい。
  - ・令和7年4月までに校章を決定したい。
  - ・次回部会にて募集・決定方法を整理する。
- 校歌の募集・決定方法について（事務局案）
  - ・厚田学園の際の情報提供。（作詞を厚田小第38代校長 伊藤潮 氏に、作曲を厚田小第44代校長 高橋たい子 氏にそれぞれ依頼）
  - ・案1：現浜益小学校校歌の作曲に携わっていただいた浜益小・吉弘先生に作詞を含め依頼。
  - ・案2：CSや部会の伝手で、作詞・作曲が出来る浜益に縁のある方を推薦いただく。
  - ・案3：伊達市旧大滝村の大滝徳舜警（とくしゅんべつ）学校のように、小・中学校の校歌をそのまま残して使う。
  - ・令和7年7月までに決定したい。
  - ・次回部会にて募集・決定方法を整理する。

◎既存棟内部・外部撤去工事着工

8月 ◎校名アンケート用紙浜益区内全戸配布

- ・投票期間8月30日～9月13日

◎道路拡幅工事完了

◎グラウンド整備工事着工

◎既存棟屋上防水工事着工

9月 ◎増築棟基礎工事着工

◎既存棟屋上防水工事完了

10月 ◎第11回会議

➤校名案の決定

- ・校名アンケートは115件の投票があり、うち69票を集めた「石狩市立 浜益学園」を部会の校名案として採用。(2位は9票を集めた「石狩市立 海青(かいせい) 浜益学園」、3位は8票を集めた「石狩市立 浜益黄金(こがね) 学園」)
- ・教育委員会会議での審議の後、令和6年第4回市議会定例会の議決を経て正式に決定する。

➤校章の募集・決定方法について

- ・校章デザインの作成を浜益中学校の生徒に依頼する。
- ・浜益中学校の石井先生、集落支援員の柿岡氏に生徒の支援を依頼する。
- ・校章のテーマは、現在の浜益小学校・中学校の校章の融合とする。

➤校歌の募集・決定方法について

- ・作詞、作曲を浜益小・吉弘先生に依頼する。

➤部会の名称変更について

- ・「設立準備部会」から「開校準備部会」に変更し、既存校の閉校に係る支援や、開校に向けて必要な事項を検討協議していく。

12月 ◎校名の決定

- 令和6年第4回石狩市議会定例会にて、石狩市立学校設置条例の一部を改正する条例案が議決され、校名が「石狩市立浜益学園」に決定

◎グラウンド整備工事完了

◎既存棟内部・外部撤去工事完了

◎増築棟基礎工事完了

令和7年3月 ◎第12回会議

➤校章デザイン案の決定

- ・浜益中学校美術部の生徒3名による校章デザイン案が完成。同校生徒全員の賛同が得られたことから、部会へ提案された。
- ・部会当日に生徒3名も参加し、デザインに込められた想いの説明がなされた。
- ・生徒作成のデザインを部会の校章案とすることを全会一致で決定。

➤感謝状の贈呈

- ・石狩市教育委員会より、校章案を作成した生徒3名に感謝状を贈呈。

➤令和7年度浜益教育関連予算の説明

- ・浜益学園整備事業など、7事業について説明。

◎校章の決定

- 3月教育委員会会議で校章デザイン案の提案までの経緯やデザインに込められた想いの説明。3月26日付教育長決裁にて、部会提案の校章案を正式な校章とすることを決定。

4月 ◎既存棟内部工事着工

◎増築棟躯体工事着工